

この表には、返済の状況を日を追って、年月日、金額を具体的に書いてください。元利の別は分からなければ書かなくてもかまいません。支払ってはいるが、資料もなく、月日も金額も書き入れられない場合は、備考欄にその旨を書いてください。

(債務弁済協定・債務不存在)

債務の種類に○をしてください。
 なお、保証債務の場合には、()内に借受人(主債務者)の氏名を書いてください。

あなた又はあなたが保証した人が借り受けたときの年月日、金額、その後の切替、増額状況を書いてください。

約束した利息・損害金の年利・月利・日歩のいずれかを
 書いてください。分からないときは書かなくてもかまいません。借受金によって率が違うときは、最初の借受金の率を書き、残りの分は備考欄に書いてください。

元本の残高が分かっていたら書いてください。

紛争の要点 (下記のとおり)				返済年月日	返済金額 (円)	元利の別
1 債務の種類 <input checked="" type="radio"/> 借受金 <input type="radio"/> 立替金 <input type="radio"/> 保証債務 (借受人氏名)				0.4.25	7 000	元・利
				0.6.10	12 000	元・利
				0.7.25	8 000	元・利
				0.8.25	9 500	元・利
				0.8.30	10 000	<input checked="" type="radio"/> 元・利
2 借受金額						
借受年月日	借受金額 (円)					
0.4.1	1000 000				元・利	
					元・利	
0.8.1	200 000		切替 増額		元・利	
					元・利	
			切替 増額		元・利	
					元・利	
					元・利	
					元・利	
					元・利	
(利息) (損害金)						
年 40 %		年 40 %				元・利
月 %		月 %				元・利
日歩 銭		日歩 銭				元・利
3 返済状況 右表のとおり (現在の元本残額 円)				備考		
4 調停申立ての理由 <input checked="" type="radio"/> 申立人は、他にも債務があり、残債務額を一時に返済できない。 <input type="radio"/> 申立人は債務を負っていないのに、相手方から支払を請求されている。						
				添付書類		
				金銭借用証書写し } 2 通		
				領収証写し } 5 通		
				商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書 / 通		

申立人又は相手方が会社の場合には、その会社の商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書を添付してください。

証拠書類となる金銭借用証書などがありましたら、その写しを添付してください。